

## 茨木市スポーツ推進計画 骨子 (案)

- 第1章 スポーツ推進計画の策定にあたって・・・2ページ
  - 1 計画策定の趣旨
  - 2 計画の基本的視点
  - 3 計画の位置づけ
  - 4 計画の期間
  
- 第2章 茨木市のスポーツを取り巻く状況と課題・・・3ページ
  - 1 スポーツを取り巻く環境
  - 2 スポーツ推進の動向と方向性
  
- 第3章 茨木市のスポーツ推進の現状と課題・・・3ページ
  - 1 市民のスポーツ活動について
  - 2 子どもを取り巻くスポーツ環境について
  - 3 スポーツ施設について
  
- 第4章 基本的な考え方・・・4ページ
  - 1 基本理念
  - 2 基本目標
  - 3 基本方針
  
- 第5章 生涯スポーツの推進を実現するための取組・・・4ページ
  - 1 スポーツに親しむ機会の充実
  - 2 スポーツを通じた健やかな子どもの育成
  - 3 地域スポーツの推進
  - 4 スポーツ資源の整備・充実
  - 5 健康づくりとスポーツ
  
- 第6章 計画の実現に向けて・・・5ページ
  - 1 計画の推進体制
  - 2 施策や事業の点検・評価
  - 3 関係団体・組織との連携

## 第1章 スポーツ推進計画の策定にあたって

### 1 計画策定の趣旨

- 少子高齢化が進展する中、介護予防、健康寿命の延伸等、健康意識の高まり、身近なところで行うスポーツに対する市民ニーズが高まっている。
- 茨木市におけるスポーツに関する施策の動向を示す。
- 国では、「スポーツ振興法（昭和36年）」を全面改正し、新たに「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは、すべての人々の権利である。」とした「スポーツ基本法」を平成23年に施行した。また、平成24年度に「スポーツ推進計画」を発表した。大阪府も同年に「大阪府スポーツ推進計画」を策定

### 2 計画の基本的視点

- 今後、茨木市におけるスポーツ推進の取組の重点ポイント
  - ・「だれでも」「いつでも」「どこでも」楽しめること
  - ・ライフステージに応じ、持続できるスポーツの機会・場を提供すること
  - ・地域コミュニティの活性化につながるスポーツ活動を展開すること

### 3 計画の位置づけ

#### 関連計画との整合性

- 国が定めた「スポーツ基本法」「スポーツ推進計画」や大阪府が策定した「大阪府スポーツ推進計画」との整合性を図りながら策定する。
- 第5次茨木市総合計画や本市の他の関連する計画を踏まえて、スポーツ推進に係る具体方策を示すための新たな「茨木市スポーツ推進計画」を策定する。茨木市の他の計画（健康いばらき21、高齢者保健福祉計画、障害者施策長期計画、次世代育成支援行動計画、茨木っこジャンプアッププラン28等）

### 4 計画の期間

- 平成28年度から平成37年度までの10年間とする。
- 社会・経済情勢の変化等に的確に対応するため、適宜その進捗状況の把握・評価を実施必要に応じ見直しをする。

## 第2章 茨木市のスポーツを取り巻く状況と課題

### 1 スポーツを取り巻く環境

- 家族や地域とのつながり、絆の重視など物の豊かさから心の豊かさへと価値観でシフトし、ライフスタイルが変化している。
- 子どもの体力が低下（新体力テストの結果など）している。
- 高齢化の進展を背景とした高齢者の生きがいづくり・健康づくり、介護予防を重視する。
- スポーツのビッグイベントの開催（東京オリンピック・パラリンピック競技大会、ワールドマスターズゲームズ等）

### 2 スポーツ推進の動向と方向性

- 国・大阪府の計画等の動向を踏まえたスポーツ推進にあたっての考え方や取組目標など一般的な方向性等について整理する。

## 第3章 茨木市のスポーツ推進の現状と課題

### 1 市民のスポーツ活動について

- 「スポーツに関する市民意識調査」の結果でみる市民のスポーツ活動の現状、今後のスポーツ活動へのニーズ・課題
- 総合型スポーツクラブの現状と課題
- 市内で活動するスポーツ関係団体の状況と活動上の課題
- 市が関係するスポーツ大会・イベント、教室等の状況と課題
- 障害者・高齢者スポーツの現状と課題

### 2 子どもを取り巻くスポーツ環境について

- 幼稚園、保育所、小・中学校におけるスポーツ活動の現状と課題

### 3 スポーツ施設について

- 「スポーツに関する市民意識調査」の結果でみる市民のスポーツ関連施設の利用状況、今後のニーズ・課題
- 市内の運動場・グラウンド・テニス場等スポーツ関連施設の整備状況、利用実績

## 第4章 基本的な考え方

### 1 基本理念

○スポーツを取り巻く現状や課題、国や府、また市総合計画でのスポーツ推進に関する方向性等を踏まえた、茨木市におけるスポーツ推進にあたっての基本理念（スローガン）

体育協会設立を記念して、昭和42年には、「スポーツでつくろう、健康と連帯と活力！」を全市民的な目標として「茨木市体育協会杯争奪総合体育大会」を開催することになりました。

（案1）『スポーツでつくろう、健康と連帯と活力！』

（案2）『いつでも、どこでも、だれもがスポーツに親しみ、健康で豊かに暮らせるまち』

（案3）『生涯にわたってスポーツに楽しめるまち』

### 2 基本目標

○基本理念を前提に、本計画で達成をめざすべき基本目標（3～5つの柱。具体的な施策がイメージできる表現に）

（案）『ライフステージに応じたスポーツ活動の推進』

（案）『地域に元気と活力をもたらすスポーツ環境づくり』

（案）『子どものスポーツ機会の充実』

### 3 施策体系

○基本理念→基本目標→施策の方向を樹形図化。施策の方向は基本目標をより具体的に表現

- ・公共スポーツ施設の充実と利用促進（身近で利用可能な施設、利用のしやすさ）
- ・初心者が気軽に参加できる運動・スポーツプログラムの開発
- ・アダプテッドスポーツの普及・充実
- ・スポーツに関する広報活動の充実

## 第5章 生涯スポーツの推進を実現するための取組

### 1 スポーツに親しむ機会の充実

○生涯スポーツの普及や新たな種目の導入を推進する。

○子育て世代が利用しやすい施設の利用基準や教室の内容を策定する。

## 2 スポーツを通じた健やかな子どもの育成

- 幼児・学童の身体活動を推進する。
- 乳幼児を持つ世帯の親子がスポーツに親しめる機会を提供する。

## 3 地域スポーツの推進

- 地域におけるスポーツの活性化に向け、乳幼児期・児童期・学生期・青年期・壮年期・高齢期ならびに障害をもつ人ごとの市民スポーツの推進施策を展開する。

## 4 スポーツ資源の整備・充実

- スポーツ施設のユニバーサルデザイン化を進める。
- 施設の老朽化を防ぐための修繕・補修計画を作成する。

## 5 健康づくりとスポーツ

- スポーツを通じた健康づくりと交流を推進する。

# 第6章 計画の実現に向けて

## 1 計画の推進体制

- 計画進行管理のための庁内推進体制の整備
- 計画進行評価のためのスポーツ推進審議会による検証・評価
- 評価結果の市民への公表

## 2 施策や事業の点検・評価

- 評価指標（数値目標）・評価方法の設定

## 3 関係団体・組織との連携

- スポーツ関係団体、総合型スポーツクラブ、老人クラブ等の地域で活動する団体、民間事業者との連携、協働した取組の推進に関する考え方を記載する。
- 大阪府・近隣市町等との広域的な連携によるスポーツ推進の考え方を記載する。